

はじめにお読みください。

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	●箱やインクボトルに損傷はありませんか？ → 運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●接続チューブセットを取り付けた状態でインクボトルを横倒しにて保管していませんか？	立てた状態で保管してください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	●インクのなくなったカートリッジを長期間放置していませんか？ → カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●インク注入口からインクが漏れていませんか？	ティッシュペーパー等でインク注入口に漏れている余分なインクを吸収させてください。その際、インク注入口中心のピンに触れないようご注意ください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ → 詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ → 他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか？ → カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、複合機の故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷テストを行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ → 長期間複合機をご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷テストを行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷テストを行ってください。
	●純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	●印刷位置チェックは行いましたか？	複合機の取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジを複合機から外したまま長期間放置していませんか？ → プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しいカートリッジで印刷テストを行ってください。改善しない場合は、長期保管により複合機側にトラブルが発生した可能性があります。
色合いがおかしい	●インク注入量が多すぎませんか？ → インクを入れすぎると、特定の色が濃くなったり、正常な色合いにならない場合があります。	プリントヘッドのクリーニングと印刷テストを交互に行い印刷状態を安定させてください。
	●画面上の色合いと異なっていますか？ → ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	●純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか？ → 本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	複合機によっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。詳しくは複合機の取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	●インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試ください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷テストを行ってください。
複合機本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントヘッドのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】 エレコム総合インフォメーションセンター	TEL.0570-084-465	FAX.0570-050-012	受付時間 9:00～12:00 13:00～18:00	年中無休
--	------------------	------------------	--------------------------------	------

ELECOM

インクジェットプリンタ専用
詰め替えインクキット

取扱説明書

BROTHER LC10用
4色フルキット

THB-10KIT

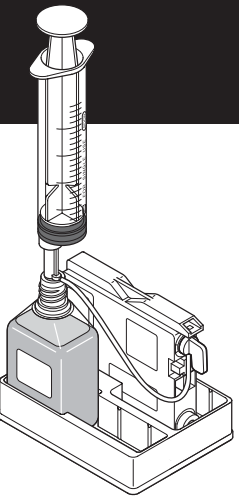
この説明書をよく読んで 正しく作業してください。

詰め替え作業の前に
長期間複合機をお使いになっていない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。また、顔料ブラックのインクボトルは4～5回上下に振ってから詰め替え作業を行ってください。(詳しくは、裏面の作業手順をご参照ください。)

●詰め替えるタイミングについて
複合機のモニタ上、もしくは、パソコン画面上に「インク切れ」が表示された時点で詰め替え作業を行ってください。その際、別色インクでもインク残量を確認し、「まもなくインク切れ」の表示がされたものは、インクが残り少なくなっておりますので、あわせて詰め替えることをおすすめします。

- 事前にご用意いただくもの
- ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。
 - ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

- ⚠ ご使用および保管に関する注意
- 本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用の際には必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
 - 複合機等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
 - 本製品対応以外のカートリッジ
 - 空のまま、長期間放置したカートリッジ
 - 他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
 - お客様の手の届かない場所に保管してください。
 - インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は水を飲ませる、また、目に入った場合はこすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
 - 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
 - 直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
 - 長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、できるだけ1年以内に使用ください。
 - 接続チューブセットを取り付け、注入ノズルにて栓をしたインクボトルは、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。



インク色	インク容量	対応カートリッジ
顔料ブラック	55ml	LC10BK
シアン	50ml	LC10C
マゼンタ	50ml	LC10M
イエロー	50ml	LC10Y

セット内容

顔料ブラック (55ml)	1本
インク シアン (50ml)	1本
ボトル マゼンタ (50ml)	1本
イエロー (50ml)	1本
接続チューブセット	4セット (各色用)
スタンド※	1個
吸引器※	4本
吸引器インク色識別ラベル	1シート
ポリ手袋	1セット
ワイパークロス	4枚
取扱説明書 (本紙)※	1枚

インクボトル
シアン、
マゼンタ、
イエロー
各色1本
(50ml)

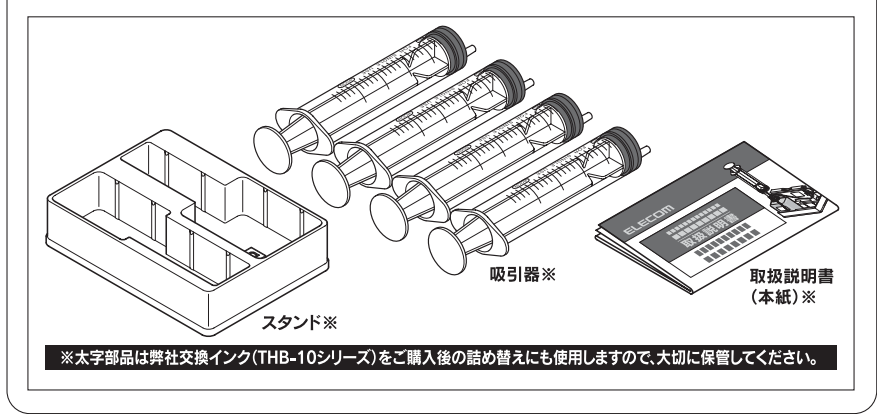
インクボトル
顔料ブラック
1本 (55ml)

吸引器インク
色識別ラベル

接続チューブセット
各色1セット

ワイパークロス

ポリ手袋



※太字部品は弊社交換インク (THB-10シリーズ) をご購入後の詰め替えにも使用しますので、大切に保管してください。

カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は4回 (※ブラックのみ3回) です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えてできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替えるとき便利です。

ボトルのインクが無くなりましたら

本キットのインクを使いきった後、次にインクの詰め替えを行う際には、下記製品の中から必要なインクをご購入いただければ、詰め替え作業が行えます。

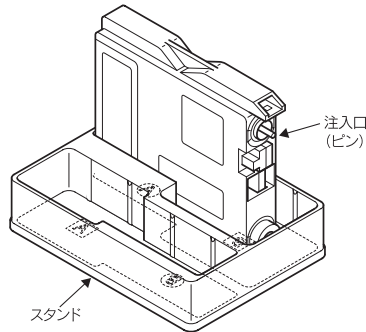
交換インク型番	お探しNo.	インク色	インク容量	対応カートリッジ
THB-10BK3	R06	顔料ブラック	55ml	LC10BK
THB-10C4	R07	シアン	50ml	LC10C
THB-10M4	R08	マゼンタ	50ml	LC10M
THB-10Y4	R09	イエロー	50ml	LC10Y

BR100-0680

インク詰め替えの手順

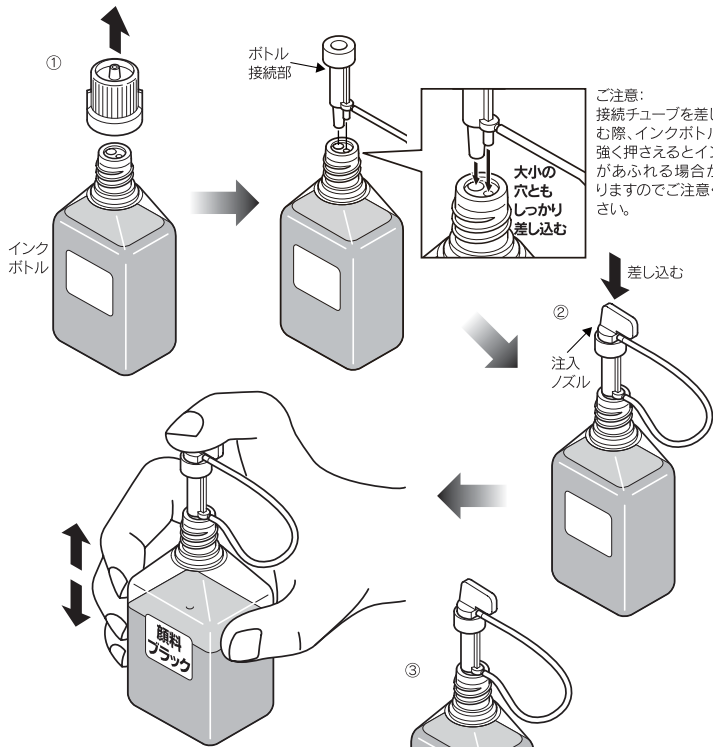
1 カートリッジをスタンドにセットする

スタンド凹部のそれぞれの位置にカートリッジのインク注入口(ピンのある方)を上にしてセットします。
カートリッジにより、セットする位置が異なりますので、スタンド底面の刻印を確認してください。
カラーカートリッジ(シアン・マゼンタ・イエロー) → ①部
ブラックカートリッジ → ②部
(イラストは、カラーカートリッジを ① の位置にセットしたところです。ブラックカートリッジは、スタンドをイラストの向きより180°回転させ②の位置にセットします。)



2 注入前の準備をします

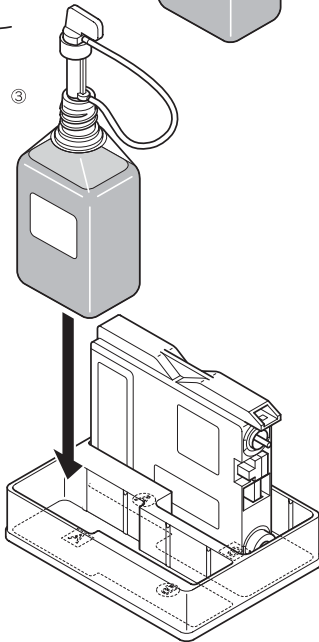
- ①インクボットのキャップを取り、ワイパークロスかティッシュペーパーでボトル上部のインクを拭き取ってから、各色用の接続チューブセットのボトル接続部を、ボトル上部の大小の穴に合わせ各々しっかりと差し込んでください。
- ②注入ノズルをボトル接続部に差し込んでください。
※顔料ブラックのインクボットのみ、注入ノズルを押さえながらインクボットを上下に4〜5回振ってください。この時、インクボットの中に気泡が発生した場合は、気泡が無くなるまで放置(10分程度)してください。



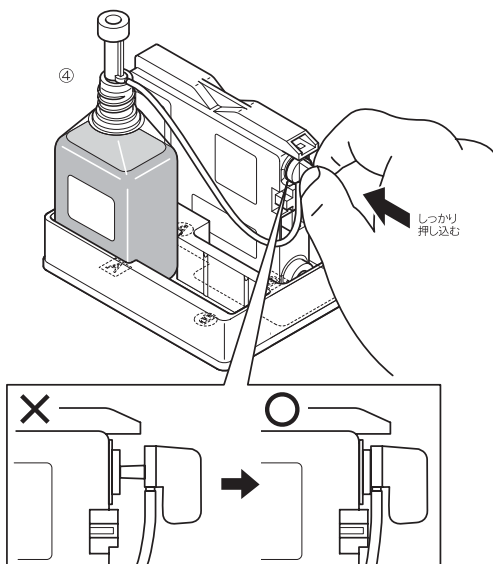
顔料ブラックのみ

顔料ブラックインクのみ注入ノズルを押さえながら、上下に4〜5回振ってください。

- ③スタンド凹部のそれぞれの位置にインクボットをセットします。
カラーインクボット(シアン・マゼンタ・イエロー) → ①
顔料ブラックインクボット → ②



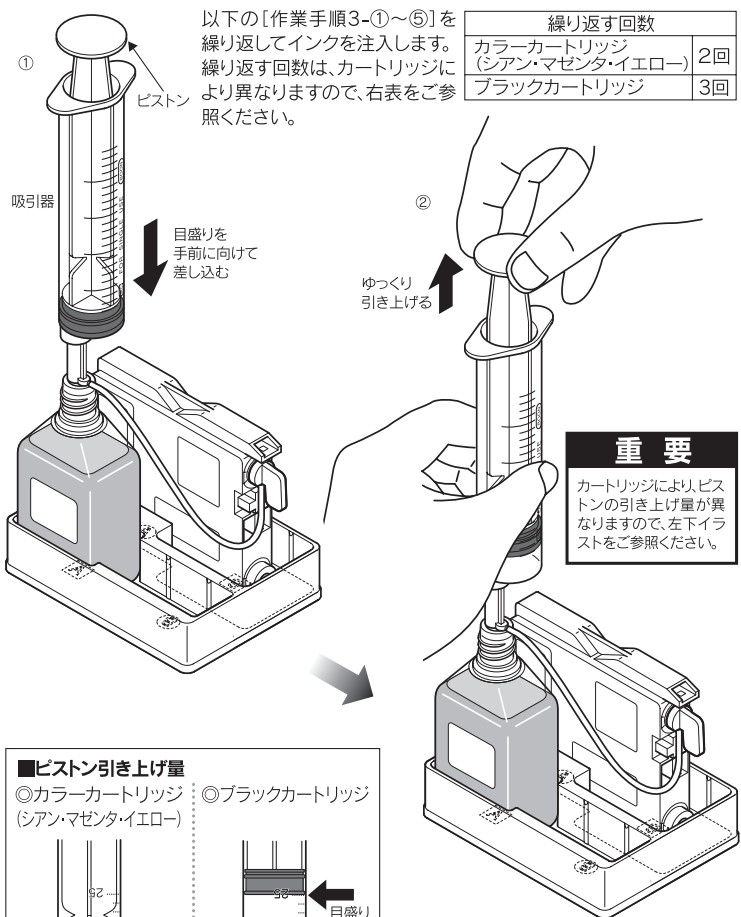
- ④注入ノズルをボトル接続部より外し、カートリッジのインク注入口(ピンのある方)にしっかりと押し込んでください。(注入ノズルの穴にピンを入れます)



- ⑤付属の「吸引器インク色識別ラベル」より詰め替えたい色のラベルを、吸引器の目盛りの無い方に貼り付けてください。

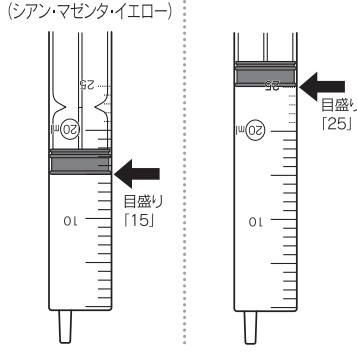


3 インクを注入します



■ピストン引き上げ量

- ◎カラーカートリッジ(シアン・マゼンタ・イエロー) ◎ブラックカートリッジ



- ①吸引器のピストンが奥まで押し込まれている状態で、吸引器の目盛りを手前に向けボトル接続部に差し込んでください。
- ②吸引器の外筒を手で支え、吸引器先端がボトル接続部から外れないように注意しながら、ピストンをゆっくり引き上げます。(吸引する方向)

- ③規定量までピストンを引き上げたら、手を離してください。ピストンが下がってゆき、インクボットのインクが接続チューブを通りカートリッジへ注入され始めます。この作業の際、絶対にピストンを押し込まないでください。インクが漏れ出すことがあります。

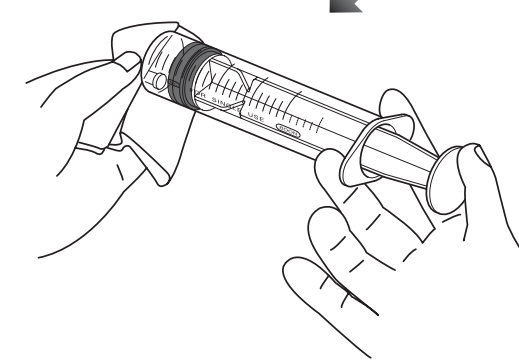
重要

ご注意: 本作業中、ピストンは絶対に押し込まないでください。ピストンを押し込みますとインクが漏れ出すことがあります。

- ④ピストンが下がらなくなったことを確認し、ピストンを止めた状態のまま、吸引器をボトル接続部から静かに外します。

- ⑤外した吸引器の先端部にワイパークロスかティッシュペーパーをあてながら、ピストンを元の位置(目盛り「0」)に戻してください。

- ⑥インクの飛び散りにご注意ください

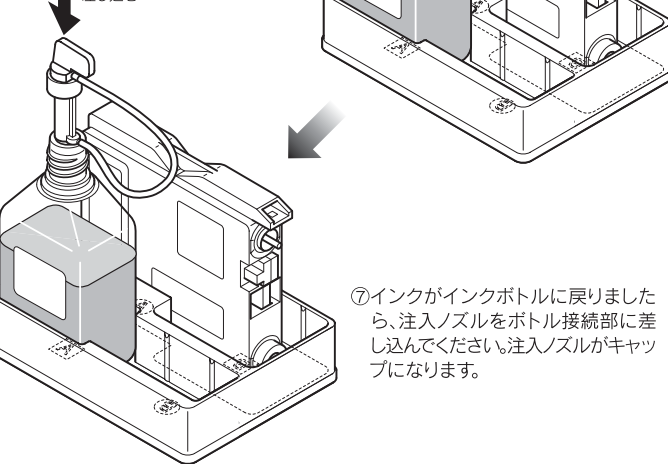


- ⑥注入作業終了後、接続チューブ内のインクをインクボットに戻します。注入ノズルをカートリッジの注入口からまっすぐに引き抜き、インクボットより高い位置で保持します。

ご注意

まっすぐ引き抜いてください。注入口のピンに触れるとインクが噴き出すことがあります。

- ⑦差し込む



- ⑦インクがインクボットに戻りましたら、注入ノズルをボトル接続部に差し込んでください。注入ノズルがキャップになります。

4 複合機にセットします

- ①カートリッジの注入口付近に付着したインクをワイパークロスかティッシュペーパーで拭き取ります。この時も注入口のピンには、触れないようにしてください。インクが噴き出すことがあります。
- ②複合機にカートリッジをセットし、複合機の取扱説明書に従って、プリントヘッドのクリーニングと印刷テストを行ってください。クリーニングを3回行っても印刷が安定しない場合は、しばらく時間をおいてから再度クリーニングと印刷テストを行ってください。

インクボットの保管について

接続チューブセットを取り付けたまま、注入ノズルにて栓をしたインクボットを保管する際は、中箱にインクボットを立てた状態で保管してください。

ご注意: 次回の詰め替えまで数ヶ月保管する場合は、インクボットから接続チューブを取り外し、作業手順2-①で取り外したボットキャップを開けて保管してください。なお、取り外した接続チューブ及び吸引器はインクが乾燥し固まる恐れがありますので、水洗いすることをおすすめします。

トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。